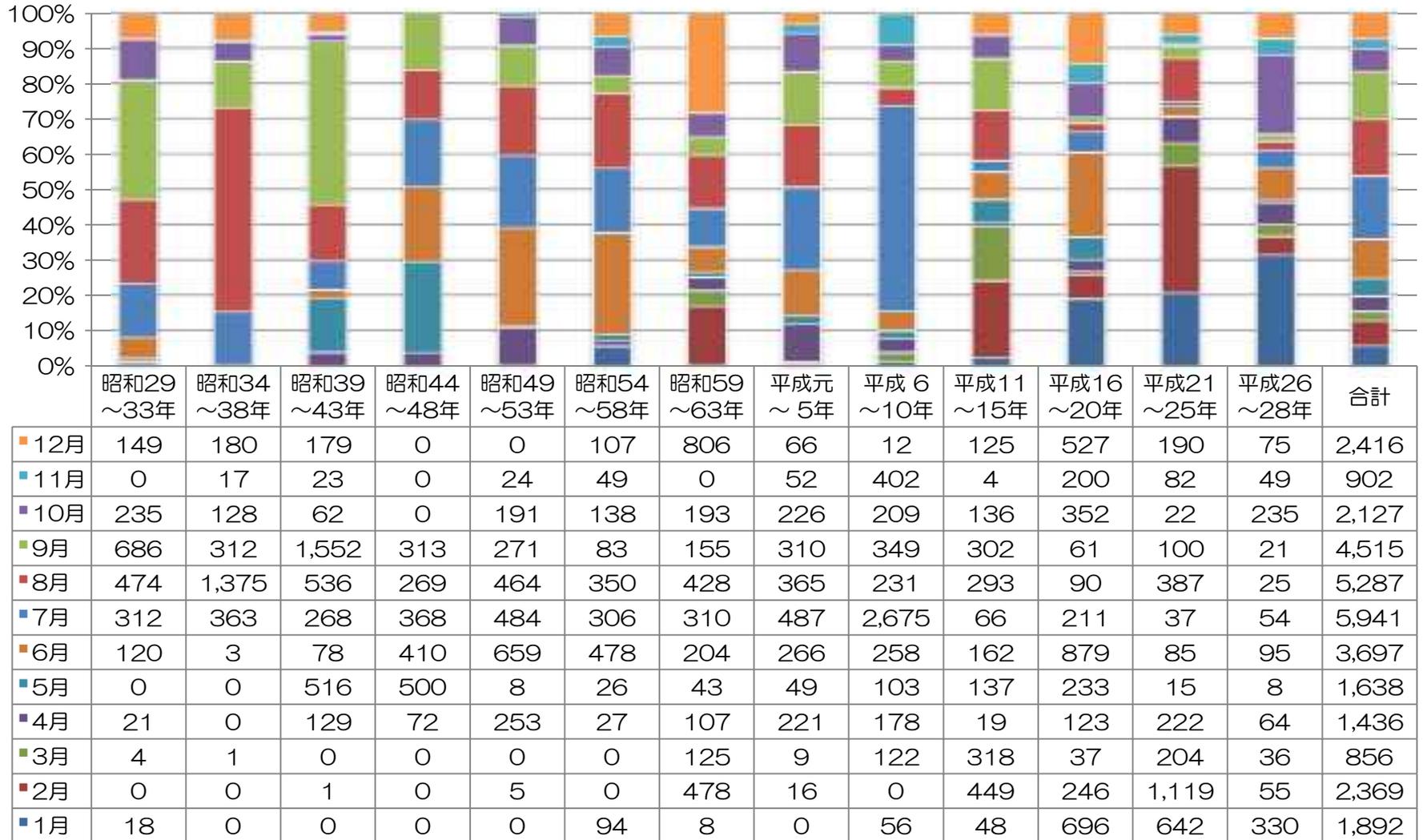


5-2. 発生月別 食中毒患者数



食中毒の患者数が最も多い月は「7月」の5,941人（18.0%）であり、「8月」5,287人（16.0%）と「9月」4,515人（13.7%）と合わせた夏季の3か月で1年の50%近くを占めている。この傾向は昭和から平成10年頃までであり、その後は12月～2月の冬季の発生が増加している。

これらの傾向は、発生月別の事件数と同様であるが、大規模食中毒の影響により、他の発生月の患者数が最多となっている時期もある。